



# みやまえ 1月号

## Miyamae

令和8年1月8日



学校HP  
QRコード

### あけましておめでとうございます 令和8年は午（うま）年

校長 神田 卓也

令和8年になりました。新年、あけましておめでとうございます。8(ハ)は、末広がりで、縁起のよい数と言われています。今年は午（うま）年となりますので、「午（うま）」にちなんだお話を紹介します。

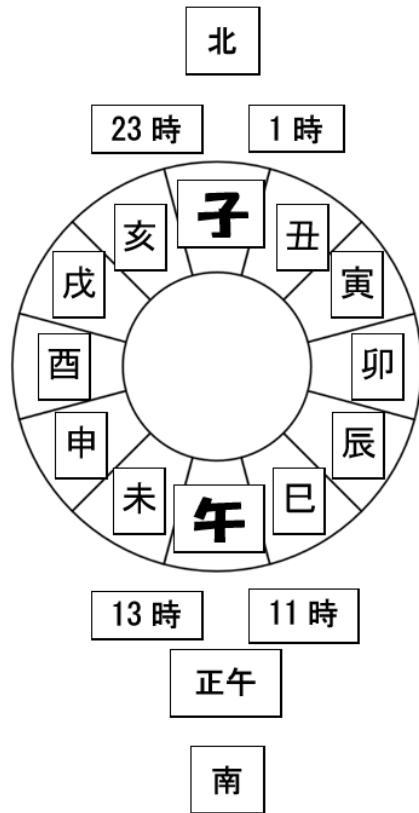
午（うま）は、十二支の1つです。十二支は十二種類の動物、「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」で表され、「午（うま）」は十二支の中で、7番目にあたります。

日本では、江戸時代まで、十二支が時刻や方位を表す方法として用いられていました。

現在の23時から1時にあたる時刻が「子（ね）の刻」になります。7番目の「午（うま）の刻」は、11時から13時です。12時を「正午」といいますが、これは、12時が「午（うま）の刻」の真ん中になることが由来です。正午よりも前の時間が「午前」、後の時間が「午後」となります。

また、方位は、「子（ね）」が北を、「午（うま）」は南を表していました。

※日の出を「卯（う）の刻」、日の入りを「酉（とり）の刻」と定め、昼と夜の時間をそれぞれ等分することで時間を決めていました。夏と冬では昼の長さが異なるので、夏と冬で1刻の長さも異なったそうです。例えば「午（うま）の刻」は、夏には2時間を超えていて、冬は逆に2時間よりも短くなります。私は、季節によって、1刻の長さが異っていたことに、驚きました。現在のような正確な時計や電気がない時代、日の出・日の入りなど、太陽の動きに合わせて活動していた人々の生活にとって、都合がよかつたのだと思います。なお、上で紹介した時刻は、現代に合わせたものとなります。



※昔から、多くの国で12等分を使って、時刻や方位を表してきました。12は約数が多く、事物を等分する際に便利なことが理由であると考えられます。(12の約数は1・2・3・4・6・12) 私たちの生活に算数・数学が活用されている例の1つです。

## 1・2月の主な予定（変更する場合もあります）

日	曜	予定	日	曜	予定
		<b>【1月】</b>			<b>【2月】</b>
8	木	3学期始業式、3時間授業、一斉下校	2	月	中学校社会体験
9	金	4時間授業、給食開始、 身体測定（1・3・5年）	3	火	中学校社会体験
12	月	成人の日	4	水	中学校社会体験、10代からのメッセージ校内発表会
13	火	通常授業開始、身体測定（2・4・5年）	5	木	5・6年委員会活動
14	水	読み聞かせ、4時間授業、給食あり (町内教職員研修のため)	7	土	10代からのメッセージ大会
15	木	5・6年委員会活動	9	月	町学校保健委員会
16	金	滑川中学校入学説明会（6年）	11	水	建国記念の日
17	土	滑川かるた大会	12	木	4~6年クラブ活動、不審者対応避難訓練
21	水	なかよしタイム、ふれあい弁当	13	金	ひまわり学級授業参観・懇談会
22	木	4~6年クラブ活動、校内書きぞめ展	16	月	5時間授業、一斉下校
23	金	校内書きぞめ展	17	火	1・3年授業参観・懇談会
26	月	5時間授業、一斉下校	18	水	2・4年授業参観・懇談会
27	火	入学説明会、PTA新旧地区代表者会議	19	木	ふれあい弁当、賞状タイム
28	水	5時間授業	20	金	5・6年授業参観・懇談会、4~6年クラブ活動
29	木	4~6年クラブ活動 3年クラブ見学	21	土	学校運営協議会会議
			23	月	スタディウィーク（27日まで）
			25	水	天皇誕生日
			26	木	なかよしタイム
			27	金	あいさつ運動、5・6年委員会活動
					6年牛を送る会

学校公開日

11月29日(土)の学校公開日には、多くの皆様に来校いただきました。ありがとうございます。1校時～3校時の授業と休み時間の様子を御覧いただきました。



## 4年生 社会科見学

12月10日(水)、4年生が、春日部市にある首都圏外郭放水路と大廻文化交流センターに行きました。

首都圏外郭放水路は、「防災地下神殿」と呼ばれ、テレビ等でも紹介されることがあります。国道16号の直下、約50m地点に設けられた、約6.3kmの世界最大級の地下放水路となります。

周辺にある河川の水を江戸川に流して、洪水を防ぐために建設された放水路です。



# 本の紹介 「小公主 A Little Princess」

19世紀のイギリスを舞台にした物語です。主人公のセーラは、裕福な家庭に生まれ、何不自由なく育ちました。インドで暮らしていましたが、7歳の時に、イギリスのロンドンにある寄宿学校に入学しました。セーラは「特別寄宿生」として、特別な存在として扱われます。しかしある日、セーラの父親が事業に失敗して、亡くなってしまいます。セーラは一夜にして孤児となり、財産も失ってしまいます。そのような中でも、セーラは気高さと優しい心で、困難を乗り越えようとします。

アメリカの小説家フランシス・ホジソン・バーネットによる、児童文学作品です。「小公女セーラ」という名前でテレビ放送されていたので、御覧になった方もいると思います。『小公子』や『秘密の花園』もバーネットの作品です。(校長)